



東小だより

学校教育目標 「心豊かに自立する子を育てる」

東小マナー ～え・ほ・し・い・わ～

7月号

令和6年6月26日

茅ヶ崎市立東海岸小学校

校長 柴田 貴行

●プールでの学習を開始しました。

6年生にプール清掃の協力をしてもらいました。ありがとうございます。当初、動き出したろ過機が止まってしまい、業者による調整のため3日ほど開始が遅れましたが、17日(月)から学校での水泳・水遊びの学習が始まりました。6月最終週は気温も上がり、まさにプール日和となりました。関東地方も梅雨入りしましたので、日によっては降雨で実施できない場合もあるかと思いますが、着衣泳体験による水の事故防止も含めて、指導を行っていきたいと思います。

市内の学校では水泳指導の委託が始まっています。東海岸小学校はまだその対象ではありませんが、委託されていない学校向けにはスイミングスクールから指導者が派遣されて、3年生と4年生の水泳学習に協力をいただくことになっています。本校にも24日(月)に3名の方が来校していただきました。

●救命救急入門コース

13日(金)茅ヶ崎市消防の方々を講師に、5年生を対象に救命救急入門コースを体育館で開催しました。ダミー人形を使用し、基礎的な技術や心構え等について、指導していただきました。

●心のバリアフリー教室

茅ヶ崎市役所都市政策課による年間4回の心のバリアフリー教室の1回目を4年生が体験しました。相手の立場や気持ちになって考えようという学習で、高齢者、バキ一の乳児連れ等様々な状況の方が、画面に表示された地図上の自宅から公園に移動するまでに、どのような困難がありうるかを考えたり、目が不自由な方が横断歩道を渡ろうとしているときの補助の仕方について2パターンの動画を視聴し、どのような工夫や配慮をしたらよいかを考えたりする活動を、児童が意見を出しながら学びました。「相手の立場にたつ」「相手の気持ちを想像したり尊重したりする」というのは大人でも難しいことですが、誰にとっても今以上に茅ヶ崎を住みやすい街にするための取り組みでもあります。

●学校説明会・授業参観・懇談会

来校いただきありがとうございました。まあ、18日(火)の引き取り下校実施に際しましては、ご協力いただきありがとうございました。

●情報モラル実態調査の結果

茅ヶ崎市の小学校では、4～6年生の児童を対象に年一回ネット利用における実態調査を実施しています。6月になり昨年度実施分の集計が届きました。その結果は、学校での指導にもいかすこととなりますが、今回の集計・分析の中で保護者の皆様にも知っていただきたい点がありましたのでお知らせいたします。

「ケータイ、スマートフォン、パソコン、ゲーム機、タブレット等を使う時のルールはありますか」との問いに、約70%の児童は「時間に関するルールがある」と回答しています。他にも「お金」「使う場所」(についてのルールがある)等、ご家庭により様々なルールがあるとの回答がある一方で、東海岸小学校の約15%の児童は、「とくにルールはない」と回答しています。機器の使用について何らかのルールを決めていらっしゃるご家庭が多いかと思いますが、子どもたち自身は「ない」と認識してしまっている可能性があります。改めてご家庭での機器使用のルールをご確認ください。

また、「過去一年以内でゲーム、ケータイ、スマートフォンやパソコンなどを使っていて、インターネットで知り合った人がいる」との問いには、「いる」の回答が、茅ヶ崎市全体で4年生(15%)→5年生(20%)→6年生(25%)と学年が上がるにつれて上昇傾向を示しています。インターネット上の自己紹介が正確かわからない人に直接会う、金銭的な被害につながる等、トラブルに巻き込まれないようご家庭でもお話しください。